

「里山再生モデル事業」事業計画

かしらもり

(大熊町：頭森 公園周辺)

平成 30 年 3 月 2 日
 復興 庁
 農 林 水 産 省
 環 境 省

1. 本事業の目的

復興拠点（大川原地区）に隣接する^{かしらもり}頭森 公園周辺において、森林の除染や間伐等の森林整備を行うとともに、空間線量率等の測定により放射性物質等の状況を把握し、帰還する町民や公園の利用者が安心して利用できる環境づくりに資するものとする。

また、本事業の成果について、原子力災害を受けた里山の再生に寄与するものとする。

【現 状】

- 本モデル地区となる^{かしらもり}頭森 公園は大熊町の南部に位置し、灌がい用ため池を囲むよう遊歩道が整備され、散策等に利用される等、町民の憩いの場となっている。また、本公園周辺ではかつて草競馬が行われる等、従前から町民に親しまれてきた。
- 大熊町では、「大熊町第2次復興計画」を平成27年3月に策定し、「町民生活支援」と「町土復興」を2本の柱に掲げつつ、避難先の安定した生活と帰町を選択できる環境づくりに取り組んでいる。
- ^{かしらもり}頭森 公園のある大川原地区においては、「大熊町まちづくりビジョン」に基づき復興拠点の整備が進められており、住宅、商業・公益施設や除染・廃炉等に関わる研究施設の立地が計画されている。復興拠点整備と連携し本モデル事業を実施することで、復興拠点の住民、利用者等に憩いの場を提供する。

2. モデル地区の概要

位 置：大熊町大川原地区内^{かしらもり}「頭森 公園」及び周辺森林
 区 域 面 積：約5ha（全域森林（町有林約1ha、私有林約4ha））
 利用の方向：町民等の憩いの場としての利用を促進する。

3. 事業実施期間

平成29～31年度

4. 事業実施主体 国、福島県

5. 事業内容

本事業は、以下の各事業を組み合わせる実施することとする。

(1) ^{かしらもり}頭森 公園周辺の除染

^{かしらもり}頭森 公園周辺において、国直轄除染を実施する。除染の範囲は、公園利用者や周辺住民が日常的に利用していた場所（ため池北側の町有地など）を実施する予定。具体的な除染の実施箇所・手法については、より詳細な調査を踏まえて決定する。

(2) 間伐等の森林整備

避難指示解除区域等の林業再生に向けた実証事業を活用し、間伐等の森林整備を実施する。具体的な森林整備の内容や実施区域は、森林の状況等詳細な調査を実施した上で決定する。

(3) 線量マップの作成など各種線量測定

福島再生加速化交付金（帰還環境整備）「個人線量管理・線量低減活動支援事業」（内閣府）を活用し、当該モデル地区の線量マップを作成する。

6. 事業工程（予定）

下記の事業工程（予定）で各事業を進めていく。また、各事業の進捗を踏まえ、必要に応じ工程の延長を検討する。

事業内容	平成 29 年度	平成 30 年度			平成 31 年度		
除染	詳細調査・ 除染範囲決定 →	除染等の実施 →			事後の線量測定等 →	除染効果の検証・ 取りまとめ →	
森林整備	詳細調査 →	森林整備等の実施 →			モニタリング →	取りまとめ →	
線量測定	事業内容の 調整・決定 →	測定等 →			測定、マップ作成等 →	取りまとめ →	



1:25,000

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図25000を複製したものである。(承認番号 平29情複、第1516号)
承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

大熊町 モデル地区の概況図



大熊町

頭森公園

頭森池

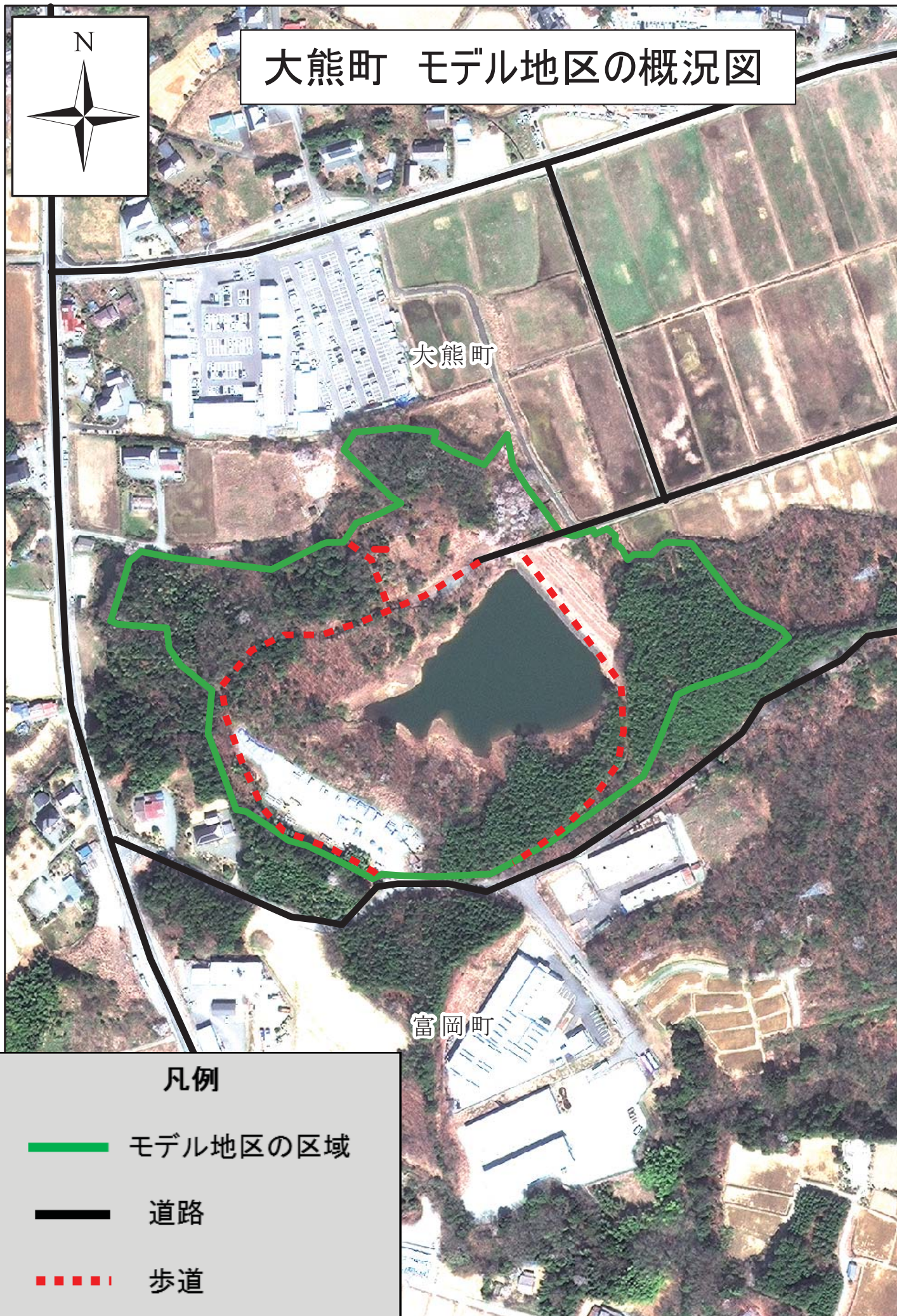
富岡町

凡例

—— モデル地区の区域

—— 道路

■■■■ 歩道



モデル地区写真資料
(大熊町：頭森公園周辺)

(写真1：頭森公園内の状況)



(写真2：ため池周辺の状況)



(写真 3 : 歩道の状況)



(写真 4 : 森林の状況)

